

新米 “のらえもん米” の活動の様子

1, 日 時：2014年11月8（土）午前11：30～12：30

2, 場 所：いきいき館前駐車場

3, 販売量：

玄 米	100 kg
白 米	140 kg
モチ米（ココノエ糯）	41 kg
宅急便	99, 2 kg
のしもち	17, 6 kg
北三谷小 給食	30 kg
5年生	250 kg

合 計 677, 8 kg

4, 販売の様子

車の中にたくさんの米袋と野菜を積んで、宅間さんが現れました。常総市大生郷から足立区鹿浜まで来てくれました。野菜は、「のらえもん米を購入してくれた人へのお礼として差し上げたい」と、笑顔で話してくれました。

予約した保護者の方々は、自転車で・車で・ご夫妻でと、取りに来てくれました。米を受け取るとき、生産者も消費者も、お互いにニコニコと言葉を交わしていました。そのつながりは、田植えと稲刈りを体験したことにあるようです。

「おいしく、いただきます！」と言われ、それぞれの家庭へ向かった新米も、一粒ずつがニコニコしているように感じられました。

宅間さんの話を聞いていて、とても感心したことがありました。

それは、「のらえもん米は、米の粒が大粒だ」ということです。

米選機という機械を通して米の粒を整えます。通常は、1, 85mmの網目状の中を通すそうです。が、のらえもん米は、それより0, 25mmも大きい2, 10mmを使用しているとのことでした。当然、大きな米粒だけが袋詰めされず。それは、美味しさにつながります。

我が家でも、のらえもんが田植え・稲刈りを始めてからは、ずっと宅間さんの米を食べさせてもらっています。よく見ると、米粒がみんなそろっていることに気づきます。小さい粒は一つありません。炊いたばかりのご飯はもちろんのこと、冷えていても温めると美味しさはかわりません。

以前、スーパーで買っていた米には、必ず小さいくて白い丸い粒の入っていたことを思い出します。

本に載っていたことですが、安く売るために、米選機の下に貯まった小さい粒をブレンドして売る業者もいるとのことでした。

宅間さんは、米の本物の味を届けようと、一粒の米にも気を使っていてくれました。米農家の心意気でしょうか。ありがたいことですね。

田植え・稲刈り体験活動の歩み

日時	田植え 参加者 もうひとつの活動	稲刈り 参加者 もうひとつの活動	新米購入量 その他
2006年 平成18年	P T A顧問が紹介	9月現地地下見	
2007年 平成19年	4月1日挨拶へ 4月22日担任挨拶 5月7(月) 5年生44名 教育課程に位置づける、鹿西小	9月10(月) 5年生44名 保護者 4名 担任 4名 教育課程に位置づける、鹿西小	(700kg以上) 鹿西小で、以後継続される
2008年 平成20年	中断	中断	×
2009年 平成21年	中断	中断	×
2010年 平成22年	5月15(土) 66人 茨城自然博物館	9月11(土) 68人 あまりの暑さに、早目に避難! 神社の境内で虫取	462kg
2011年 平成23年	5月7(土) 54人 いちご狩り あすなろの里見学	9月17(土) 45人 ヤクルト工場見学 反省会始まる	480kg
2012年 平成24年	5月19(土) 61人 筑波山登山 北三谷小5年の参加始まる	9月15(土) 47人 我孫子市鳥の博物館見学	308, 2kg 北三谷小で継続される
2013年 平成25年	5月19(土) 77人 アサヒビール工場見学	9月21(土) 60人 あすなろの里でサツマイモ掘り	326kg
2014年 平成26年	5月18(日) 65人 アサヒビール工場見学	9月14(日) 46人 JAXA見学 午後稲刈り、初めて全部の稲を鎌で刈る	397, 8kg 北三谷小 280kg

茨城県常総市

宅間 洋子さん (74)

農の「応援隊」づくり

——農業体験の受け入れをされているようですが、具体的にはどのようなことをされているのですか？

十数年前から田植えと稲刈りの時期に、小学校5年生の農業体験の受け入れをしています。総合学習の一つとして農業体験を受け入れてくれないかと、知人を通じて東京の小学校から打診があったのがきっかけでした。



当初は夫が中心になって、機械で耕作しにくい田の一部、10アールほどを体験用にして、2クラス約80人を受け入れました。その後、子どもたちが家族と一緒に活動する「自然観察会」と他の小学校からの依頼も受けて、今では毎年3団体、150人ほどの受け入れをしています。

2004年に夫が亡くなってからは息子が中心となって続けていますが、私も毎年子どもたちが来るのを楽しみにしています。

——農業体験を通じて、どのような手応えを感じていますか？
都会に暮らす子ども

たちは、自然に触れ合う機会が少ないものです。田植えに来た時には、初めて田に入る子がほとんどで、泥の感触に大きな歓声が上がります。中にはふざける子もいますが、横一列に並んで苗を植えていく姿は、真剣そのもの。バツヤやカエルなどの小さな生き物、田の周りに生えた雑草——田舎で暮らしていると当たり前でも何とも思わないようなものを見つけては驚き、喜んでくれる。そんな様子を見るのが、私にとって何よりも楽しく、嬉しいのです。

たとえわずかな時間でも、自分が体験したことやその感動は一生心に残るし、自分の手で植え、収穫したものには愛着が湧くと思うのです。学校から送られてくるお礼の手紙に「前はパンを食べていましたが、宅間さんの所に行ってから米を食べるようになりました」と書いてくる子も少なくありません。こうやって、少しずつでも米や米作りに関心を持ってもらえるのは、ありがたいことだなと感じています。

——活動を通じて大切にしていること、今後への期待などがあれば教えてください。

周りの人からは「そんな面倒なことをよくやるね」と言われることもありですが、農を通じて都市部に住む子どもたちやその家族と交流できるのは嬉しいし、意味のあることだと思っています。最近では農業に関心を持つ人も増えたとは言いますが、農作物がどのように育つか、私たちがどのような思いで作っているのかなど、都市部の人たちにも、もっと知ってほしいですね。体験の際にはイチゴやソラマメの摘み取りなど、米作り以外のことも経験してもらおうようにしています。

この十余年で千人以上の小学生を受け入れてきました。初めに年に体験した子どもたちはもう成人しています。私がやっているのはわずかなことですが、ここでの体験が農業を考え、国産の農作物を大切に作るきっかけになればと願っています。

▼経営Ⅱ水稲4畝、野菜・イチゴ50坪

名称	精米		
原料玄米	産地 品種 産年		
	名称	精米	
	産地	品種	産年
内容量	内容量	2 kg	
精米年月日	精米年月日	平成 年 月 日	
販売者	販売者	宅間 広	
		茨城県常総市大生郷新田町1558 :0297-20-4141	



お米の取扱いについて

- 1 直射日光を避けて、涼しい場所に保存して下さい。
- 2 この袋は、紙製ですので水濡れにご注意下さい。
- 3 米びつ・容器等は、虫等の発生を防ぐためにも、こまめに清掃して下さい。
- 4 臭いの移る可能性がありますので、臭いの強い洗剤、灯油などはそばに置かないで下さい。
- 5 お買い求めの後は、お早めにお召し上がり下さい。

PL法に基づく表示

警告 ・空袋を、幼児や子供が触って遊ぶと、窒息などの危険が伴います。
 ・空袋は、幼児や子供の手の届かない所に保管してください。
 注意 ・この袋は可燃物ですので、火のそばに置かないでください。

・米袋には指定物以外の品物を入れないでください。
 ・袋の角等が破くなりケガをする場合がありますのでお気を付けてください。
 ・強くこすったりすると、印刷の色が服などに付くこともあります。

©デザイン エムズプラン 著作権に侵害で転用、盗用を禁止します。

JK KH-0360

